

2026年2月8日
西日本旅客鉄道株式会社

構造物からの落下物について

2026年2月8日、山陽新幹線 西明石駅の構造物から窓枠縦桟（たてざん）を覆う化粧材の一部が落下したことが判明しました。お客様にはご迷惑とご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発見日時

2026年2月8日（日） 6時40分頃

2 場所

山陽新幹線 西明石駅 構内

3 概況

6時40分頃、当社社員が西明石駅前の通路にて駅舎の窓枠縦桟を覆う化粧材の一部が落下していることを発見しました。

※現時点では、現地を通行される方からお怪我等の申告はありません。

※列車の運行には影響ありません。

4 落下物

窓枠縦桟を覆う化粧材

材質：アルミ

大きさ：高さ237cm×幅18cm×奥行18cm

総重量：4.4kg

※縦桟とは、窓の固定やねじれ等防止する目的で縦方向に設置する部材

※窓から落下していた歩道までの高さは約5.5m

5 原因

化粧材を固定しているビスが経年劣化により緩み、列車通過時の振動や当日の強風なども重なり落下したものと推定していますが、詳細は調査中です。

[設置個所①（遠景）]



[設置個所②（近景）]



[落下物]

